

米子市法勝寺町との交流会にご参加ください

稲刈り

サツマイモ掘り



昼食会

10月21日(日曜日)

午前10時～ 南部町公民館さいはく分館

※お問い合わせ・参加申し込みは協議会事務局まで。

ゴミの不法投棄があとをたちません!

相変わらずあちらこちらでゴミの不法投棄が見受けられます。古タイヤや家電製品に加え、コンビニの袋に入った弁当ガラや空き缶、拳銃の果てには家庭ごみなども目立ちます。山や河川、道路や空き地など、ありとあらゆる場所への「違法行為」が減らないのは何故でしょうか。協議会でもこの問題に取り組んでいきます。

ゴミを捨てないで



南部町ボランティアフェスティバルに参加します。

日時：10月28日(日)9時15分～
会場：南部町農業者トレーニングセンター(天萬庁舎横)

ふれあい部が豚汁を販売します。皆さんお越しください。



法勝寺地区グラウンドゴルフ大会

日時：11月11日(日)8時30分～

詳しくは10月18日の回覧でお知らせします。多くの方のご参加をお待ちしています。



10月

Calendar table for October with dates, times, and event names.



法勝寺地区 地域振興協議会

〒683-0351 鳥取県西伯郡南部町法勝寺 341 番地 TEL/FAX(0859)66-3121

皆さまからのご意見・ご感想などお待ちしております。 Email:sakura_hosshouji_1@yahoo.co.jp

さくらの里だより

法勝寺地区 地域振興協議会 総務企画部

第88号

たくさんの笑顔に出会えた日～法勝寺地区敬老会～



9月23日(日)

会場：フラザ西伯

今年で5回目となる法勝寺地区の敬老会が開催されました。10時になると次々と「今年も来ましたわ～」「出かけてきたじゅ～」とプラザ西伯のロビーが賑わい始めてきました。式が始まるまでの時間は、ロビーに用意したお茶席を楽しんでいただいたり、懐かしい写真をご覧いただいて話に花が咲いていました。

今年の対象者数は366名、(昭和12年9月1日以前にお生まれの方)今回ご出席いただいた方は112名、米寿のお祝いは14名でした。

かわいい子どもたちのダンスや鴨部おしどり会さんの華麗なる銭太鼓で会場を盛り上げていただきました。また社会福祉協議会のご協力で「ご長寿体操」にも挑戦されました。来年もまた元気でお会いしましょう。



(次頁に続く)



仲良しで賞



子ども茶道教室のお茶席は毎年ご好評いただいています。



子どもたちのダンスは元気いっぱい



鴨部おしどり会の皆さん



誰んもしょうずだな〜



あら、懐かしいが〜ん。(写真展示)



祝米寿



食事前の「ご長寿体操」



恒例になった南部太鼓さんによる力強いお見送り



無事に敬老会を開催出来ましたことを、ご協力いただきましたすべての皆さまに御礼申し上げます。ありがとうございました。
ふれあい部長 牧野 孝



鴨部の愉快的仲間たち



乾杯は道河内の細田さんによるご発声で!



食後は大きな声で合唱です

第一回評議会

9月20日(木)に第1回の評議会が開催され、評議員16名の出席がありました。(委任3名)主な内容は次の通りです。
*災害時要援護者台帳整備計画について(南部町健康福祉課)
(災害時における要援護者の把握に必要なリストの作成について)
*わが町支え愛活動支援事業について(南部町社会福祉協議会)
*集落要望について
10月末をめどに、それぞれの集落の要望を町に提出します。
*自治会保険について
協議会は損害賠償保険(自治会保険)に加入しています。この保険は集落の行事にも適用されますのでご承知ください。
※詳しくは各評議員(区長)、または協議会事務局までお尋ねください。

9月30日

マコモタケ試食会

今が旬!



採れたてのマコモタケを使った料理教室(試食会)に16名参加され、賑やかに、そしてあっという間においしいマコモタケ料理ができました。「ひとりでも出来るようにならんといいけん!」と果敢に料理初挑戦された方もあり、気合いの入ったマコモタケ料理の味は格別だったことでしょう。

本日のメニュー

【ゴマみそ和え】
ゴマの香りがマコモタケを引き立たせます。

【酔の物】
マコモタケの食感と三杯酢がよく合います。

【まいちょ丼】
イチジクジャムを入れることでまろやかな味になります。ちょっとオシャレな牛丼というところでしょうか。本当においしかったです。

おまけの【豚汁】
具たくさんで健康的

レシピは協議会事務局にあります。



わしでも出来たじ〜



万歳三唱の音頭は城山の橋本さんをお願いしました。



お帰りの際にはふれあい部他スタッフにより、ひとりひとりに声をかけながら協議会特製ポン米をおたししました。

